

一般利用者に貸出・公開できる公共図書館では、
『ぶどう・ワイン資料』蔵書数国内一！

甲州市立勝沼図書館

甲州市立勝沼図書館

ぶどうの国資料館

利用時間
火曜日～金曜日 午前10時～午後7時
土・日・祝日 午前10時～午後5時
休館日
月曜日
祭日の翌日（祝日の場合は翌々日）
12月29日～翌年1月4日
年末年始・有休調整期間

ぶどうとワインの資料展

AED

自動ドアの閉鎖にご注意下さい！

甲州市立勝沼図書館
Library
蔵書室
土蔵
KATSUNUMA
ぶどうとワインの資料展

ぶどうとワインの資料展

Air ticket Air ticket

「ぶどうとワインからはじまる」

ジョーシア発 甲州 → 甲州発 世界

展示期間 平成30年9月29日(土)～11月29日(木)

会場 甲州市立勝沼図書館
カウンター前ギャラリー

8000年のWINE歴の中、
1300年前にシルクロードを伝って勝沼に辿り着いた
『甲州』
コーカサスのDNAを持った『甲州』から生まれたワインは
現在、世界へ羽ばたく！

葡萄畑とワイナリーに囲まれた立地の『勝沼図書館』は、1996年に新設された比較的新しい図書館です。開館当初より、地域に密着した図書館となるべく『ぶどう・ワイン』資料は絶対的収集資料としてきました。現在図書館蔵書約12万点中、約3万点が「ぶどう・ワイン資料」となっております。

また、毎年秋には『ぶどうとワインの資料展』を開催し、広く勝沼やワインを知っていただく手助けを行っております。

甲州市立勝沼図書館

山梨県甲州市勝沼町下岩崎 1034-1

Tel:0553-44-3746 (みなよむ) Fax:0553-44-3811

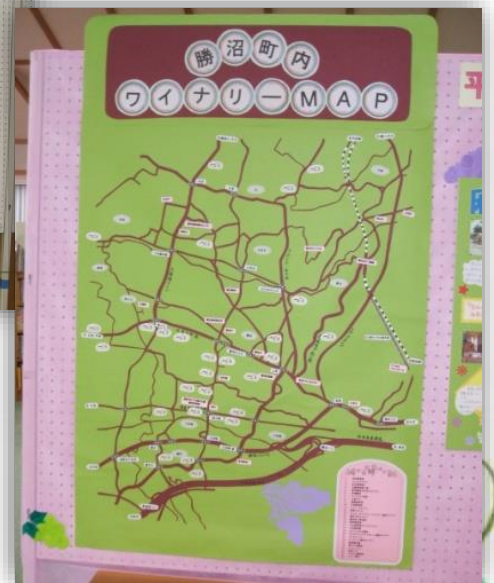
HP:<http://www.lib-koshu.jp/>

Facebook:甲州市の生涯学習課 で検索♪

勝沼図書館《ぶどうとワインの資料展》

歴代展示

- 平成 10 年 『再発見・ぶどうとワイン』
～過去・現在・未来の文化を図書館・文化館から～
- 平成 11 年 『飲むだけではない、ワインの楽しみかたいろいろ』
- 平成 12 年 『あなたの疑問に答えます』～ぶどうについてのレファレンス～
- 平成 13 年 『文学作品に描かれた勝沼の葡萄』
- 平成 14 年 『かつぬまは、観光のまち??』～勝沼には 何がある?!～
- 平成 15 年 『食を愉しむ・ワインを愉しむ』
～手づくり料理でワインを味わおう!!～
- 平成 16 年 『勝沼 時の旅』
～人々の努力と挑戦・歴史はこうして作られました～
- 平成 17 年 『始まりは甲州ぶどう』
～新しい勝沼 自分をつくる・地域をつくる
- ～
- 平成 18 年 『Made in かつぬま』～人がつなぐ地域の魅力再発見～
- 平成 19 年 『古書が伝えた甲州葡萄の歴史』～伝説とワインへの夢～
- 平成 20 年 『未来を育む近代化産業遺産の地、勝沼を歩こう』
- 平成 21 年 『土からみる地域の特性』
～日本から世界へ羽ばたくぶどう産地カツヌマ～



『土からみる地域の特性』では、同じ甲州葡萄を作っていても畑の土・気温が違っていると変化があるか、フランスでいう『テロワール』に着目。土を採取させていただき、パネルとともに展示。研究性の強いテーマとなった。また、フットパスが注目された年にはフットパスコースをスタッフで作って、紹介した。

- 平成 22 年 『勝沼にあるカフェを巡ろう!』
～ぶどう・ワインを使ったおいしいデザートを探してみよう!～
- 平成 23 年 『フットパスで巡る 勝沼のロケ地』
～物語を通して見つけるぶどうとワインの魅力～

平成 24 年 『る・る・る 甲州ワインづくり』

～ 伝わる・繋がる・広がる 人の絆～



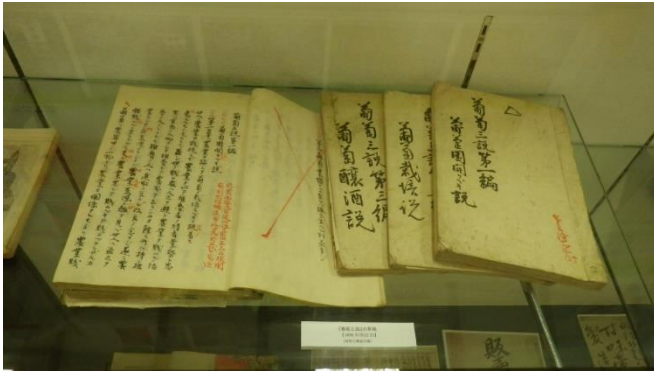
子どもたちへ向けた資料が少ないため、「甲州ワインづくり」の紙芝居を作成。なんと仕掛け付きの紙芝居は必見モノ！観光の方にも好評。学校へは地域探検前の出張授業にも行くように！



平成 25 年 『みつけよう！平成ワイン文化の芽！』

平成 26 年 『時代を拓く有志の群像』

～ 葡萄酒づくりの幕開けと勝沼の人々～



筑波大・湯澤先生との共働資料展となった。本邦初公開となった『葡萄三説草稿』（高野家所蔵）は、次年度の国立科学博物館「ワイン展」にも出品。地元で最初に公開出来たことは、感慨深い。

平成 27 年 『勝沼の酒(ワイン)でカンパイ』

～ 甲州ぶどうのことワインのこともっと知ってもっと好きになる～

平成 28 年 『ワインの香り』 ～感じて 探して 楽しむ～



香りのサンプルを展示。子どもから大人まで楽しめた。

平成 29 年 『食べるブドウ 飲むブドウ』



20 回目の資料展は『葡萄』に特化したテーマ。果樹試験場や研究所を取材し、伝搬から現在 までの葡萄を紹介。勝沼名物「葡萄盆栽」は手作り表現。



特色ある事業

勝沼図書館の収集資料

★ぶどうとワイン、農業資料

★アニメーション資料、使用副本

★ぶどうとワイン関係

- ・ワインツーリズムとの協働、参加 ・連動企画ワークショップ
- ・勝沼ワイン協会との協力体制『勝沼ワイン140周年事業』
- ・山梨の若手醸造家アサンプラージュと語る産地ワインのタベ
- ・ワイナリーファイル作成のための市内ワイナリーとの共働
- ・紙芝居『甲州ワインづくり』出張授業
- ・貴重資料、市文化財課とのデータ共有・各所取材での協力体制
- ・貴重資料のデジタル公開 ・親子ワインフットパス



★アニメーション事業

- ・市内小学校1、2年生へのお出張アニメーション授業(定例)
- ・子ども読書クラブ・カムカムクラブの活動(毎月)
- ・館内定例お話し会でのアニメーション(年4回)
- ・まーの・あ・まーの手話のお話し会でのアニメーション&連携

